



# 沼津港のクルーズ利用の可能性

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

# 目次

- 他港のクルーズ船事例 ……3頁
  - ・他港のクルーズ船入港事例 ……4頁
- 沼津港へのクルーズ船入港の可能性 ……5頁
  - ・沼津港の内港・外港のキャパシティ ……6頁
  - ・沼津港へのクルーズ船入港の可能性 ……7頁
  - ・連絡船等での入港の可能性 ……8頁
  - ・沼津港への遊覧船・帆船入港の可能性 ……9頁

# 他港のクルーズ船事例

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

# 他港のクルーズ船入港事例

## 清水港

清水港には多くのクルーズ客船や海王丸Ⅱ世などの大型帆船が寄港している。

※清水港は国際拠点港湾であり、沼津港とは港湾の位置づけが異なる。

クリスタルシンフォニー  
○51,044G/T ○全長238m

クイーンエリザベスⅡ  
○70,327G/T ○全長293.5m

クリスタルセレニティ  
○68,870G/T ○全長250m

飛鳥Ⅱ  
○50,142G/T ○全長241m

Etc...

## 熱海港

2007年に初めて熱海港へ寄港し、2013年の夏だけでもにっぽん丸が4回寄港し、寄港回数の増加が目立ってきている。

※直接寄港もしくは初島沖停泊からのテンダーボートで寄港。

ふじ丸  
○23,340G/T ○全長167m

にっぽん丸  
○22,000G/T ○全長166.4m

引用:一般社団法人 日本外航客船協会HP



クリスタルセレニティ



クリスタルシンフォニー



にっぽん丸

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

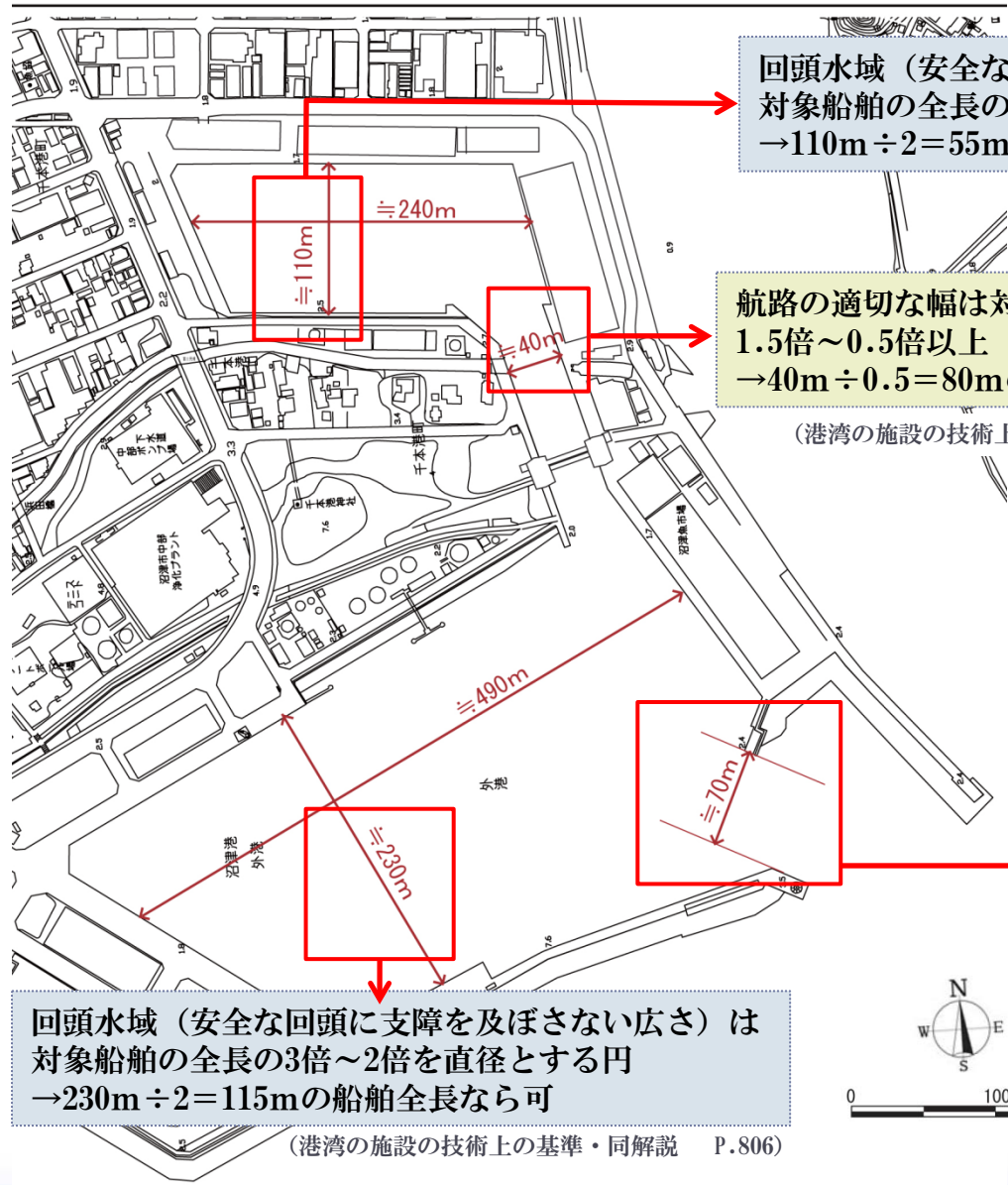
静岡県交通基盤部

# 沼津港への船舶入港の可能性

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

# 沼津港の内港・外港のキャパシティ



回頭水域（安全な回頭に支障を及ぼさない広さ）は対象船舶の全長の3倍～2倍を直径とする円  
 →110m ÷ 2 = 55mの船舶全長なら可

（港湾の施設の技術上の基準・同解説 P.806）

航路の適切な幅は対象船舶の全長の1.5倍～0.5倍以上  
 →40m ÷ 0.5 = 80mの船舶全長なら可

（港湾の施設の技術上の基準・同解説 P.765）

＜沼津港の諸元＞

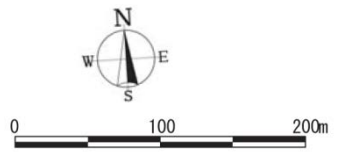
- 水深  
 内港水深：-3.5m  
 外港水深：-7.5m
- 外港客船停泊岸壁能力  
 長さ：260m  
 （130m × 2B）  
 エプロン幅：20m  
 干満差：1.65m

航路の適切な幅は対象船舶の全長の1.5倍～0.5倍以上  
 →70m ÷ 0.5 = 140mの船舶全長なら可

（港湾の施設の技術上の基準・同解説 P.765）

回頭水域（安全な回頭に支障を及ぼさない広さ）は対象船舶の全長の3倍～2倍を直径とする円  
 →230m ÷ 2 = 115mの船舶全長なら可

（港湾の施設の技術上の基準・同解説 P.806）



# 沼津港へのクルーズ船入港の可能性

主なクルーズ船とバースの必要延長、水深は下記の通り。  
 水深だけをみれば、10,000 t クラス（ロストラル等）の寄港は可能。  
 全長を考えれば5,000 t クラスの寄港が可能。  
 このクラスのクルーズ船は世界にも数艇と少なく、直接沼津港への入港の現実性は少ない。

主なクルーズ船の概要						
	総トン数	全長	全幅	喫水	乗客定員	概要
ロストラル	10,700t	142.0m	18.0m	4.8m	224名	フランスのグルメ船として有名。2013年から門司港などに来航し、日本からも乗船できる。
にっぽん丸	22,472t	166.6m	24.0m	6.6m	398名	日本船籍。「美食」「おもてなし」「楽しみ」へのこだわりがベース。
ぱしふいっくびいなす	26,594t	183.4m	25.0m	6.5m	476名	日本船籍。乗組員のフレンドリーなホスピタリティ「フレンドシップ」がコンセプト。
飛鳥 II	50,142t	241.0m	29.6m	7.5m	872名	日本船籍。「和のおもてなしの心」がコンセプト。クルーズシップ・オブ・ザ・イヤーを連続受賞。

クルーズ船バースの必要延長、水深等

総トン数	全長	型幅	満載喫水	バース必要長	バースの必要水深
	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)
3,000	97	16.5	4.3	130	5.0
5,000	115	18.6	5.0	150	5.5
10,000	146	21.8	6.4	180	7.5
20,000	186	25.7	7.8	220	9.0
30,000	214	28.2	7.8	260	9.0
50,000	255	32.3	7.8	310	9.0

参考：一般社団法人 日本外航客船協会HP

引用：港湾基準P395、P495

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部

# 連絡船等での入港の可能性

クルーズ船を沖停泊させ、連絡船等で上陸し観光やイベントに参加するツアーは他港でも実施されている。沼津港についても可能性として検討できる。

## 飛鳥IIでいく伊東花火クルーズ（飛鳥II）

立寄港：伊東港（横浜港→伊東港→横浜港）

クルーズ内容：「按針祭海の花火大会」を海上で観覧。当日は伊東港からのオプションツアーも企画。

## 鳥羽・熊野大花火クルーズ（飛鳥II）

立寄港：鳥羽港（横浜港→清水港→熊野港→鳥羽港→横浜港）

クルーズ内容：日本が誇る美しい風景を巡るツアー内容。当日は鳥羽から伊勢神宮をめぐるオプションツアーも企画。

## 春の日本一周クルーズ（ぱしふいっくびいなす）

立寄港：宮津港（横浜港→神戸港→長崎港→仙崎港→宮津港→小木港→函館港→宮古港→横浜港→神戸港）

クルーズ内容：日本が誇る美しい風景を巡るツアー内容。当日は丹後や舞鶴をめぐるオプションツアーも企画。

参考：飛鳥II 国内&海外クルーズ2014.07>2014.10(上期総合パンフレット)

参考：ぱしふいっくびいなす「2014年上期総合パンフレット」(2014.3~2014.10)



飛鳥II



ぱしふいっくびいなす

引用：一般社団法人 日本外航客船協会HP



按針祭海の花火大会



鳥羽

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA

静岡県交通基盤部



# 沼津港への遊覧船・帆船入港の可能性

沼津港への入港が可能な船舶条件は、以下のとおり。

沼津の内港・外港への入港可能船舶諸元

※内向については、びゅうおの水門の高さ15mを超える船舶は入港できない。

	航路幅	水域幅（最小）	水深	最大船舶全長	必要水深
内港	40m	110m	-3.5m	55m	-3.1m
外港	70m	230m	-7.0m	115m	-6.3m

過去に沼津港へ入港した船舶の事例や他港での遊覧船の事例は様々あり、内港もしくは外港への誘致の検討は可能である。

沼津港の遊覧船の諸元

	総トン数	全長	全幅	喫水	乗客定員	概要
ホワイトマリンII	19 t	24.0m	5.2m	—	150名	沼津、戸田、土肥港間不定期便

過去に沼津港に入港した船舶

	総トン数	全長	全幅	喫水	乗客定員	概要
やえやま	1200 t	67.0m	11.5m	3.1m	60人	自衛隊の機雷掃海艇
おきつ	335 t	56.0m	8.5m	—	—	とから型巡視船
Ami号	10 t	17.0m	—	—	20人	個人所有、チャーターヨット



Ami号

その他の遊覧船・帆船の諸元

	総トン数	全長	全幅	喫水	乗客定員	概要
パールクィーン	199 t	35.0m	7m	—	280名	長崎県九十九島遊覧船
海王	138 t	29.5m	6.8m	—	180名	長崎県九十九島遊覧船
海王丸II世	2556 t	110.09m	13.8m	—	199名	海王丸の後継の帆船



ホワイトマリンII



おきつ歓迎セレモニー



パールクィーン



やえやま歓迎セレモニー

写真引用：各船舶HP

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA